

## 【NEWS RELEASE】

2018年4月24日

各位

株式会社三井住友銀行

阪神高速道路株式会社に「SMBC環境配慮評価融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、阪神高速道路株式会社（代表取締役社長：幸 和範）に「SMBC環境配慮評価融資」を実施致しました。

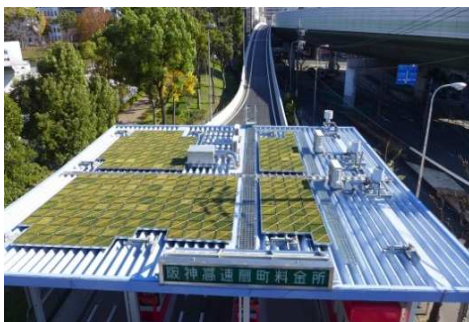
「SMBC環境配慮評価融資」は、三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：淵崎 正弘）が作成した独自の評価基準に基づき企業の環境配慮状況を評価し、評価結果に応じたご融資条件の設定を行うとともに、環境経営における今後の改善余地を、簡易診断のかたちでご提供する融資商品です。

今回対象となった、阪神高速道路株式会社に対する環境配慮状況の評価結果は、「環境負荷の把握の状況」「環境保全対策の取組の状況」「環境マネジメント」などの面で高い水準であると判断され、企業経営において優れた環境配慮を実施されているとの評価となりました。

評価に当たっては、特に以下の取組内容等が高く評価されました。

エコアクション 21 に基づく環境マネジメントシステムのもと、全部署で PDCA サイクルをまわして環境配慮に取り組んでおられる点  
道路照明における LED の導入、屋上緑化など環境負荷低減に貢献する料金所等の設計や道路建設工事における環境配慮等、多様な環境保全対策を推進しておられる点  
高速道路の整備や管理において、大雨洪水等の対策強化による気候変動への備えを充実されている点

三井住友銀行では、「SMBC環境配慮評価融資」を取り組むことで、本業を通じ、環境に配慮した社会の実現に貢献をして参ります。



料金所の屋上緑化



防潮板の設置

以上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。